

徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者）試験案内

令和2年7月1日
徳島県人事委員会

- ◎ 県外の民間企業等で培った豊富な知識・経験を活かし、「即戦力」として活躍していただける方を募集します。
- ◎ 新型コロナウイルス感染症の影響により、試験日程等を変更する場合は、徳島県のHP等で情報提供するとともに、申込み時のメールアドレスや電話番号へ個別にお知らせいたします。

第1次試験日

令和2年9月27日(日)

受付期間

8月6日(木)～8月24日(月)

電子申請 8月6日午前8時30分から
(推奨) 8月24日までに到達したものに限り有効

郵便申請 8月24日までの消印のあるものに限り有効

※持参による申込み、受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験種別	試験区分	採用予定人員	職務の内容
民間企業等 職務経験者	行政事務	20名程度	県の関係機関において、一般行政事務に従事します。
	総合土木	5名程度	県の関係機関において、専門の技術的業務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

(1) 次の①及び②に該当する者

①昭和36年4月2日以降に生まれた者

②徳島県外に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等における職務経験を、直近7年間（平成25年8月1日から令和2年7月31日までの間）において通算して5年以上有する者（令和2年7月31日現在）

【職務経験に係る留意事項】

- ア 「民間企業等における職務経験」には、会社員、団体職員、公務員、自営業者等として就業した期間が該当します。
- イ 独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する国際貢献活動（青年海外協力隊等）に派遣されていた期間及び総務省の事業として地方公共団体が実施する「地域おこし協力隊」として活動した期間は、職務経験に含めることができます。
- ウ 職務経験が複数ある場合は、通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経験のみ通算することができます。
- エ 休暇・休業・退職等のため、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験に通算することができません。
- オ 職務経験は月単位で算定します。月の途中での就職、離職などにより職務の従事期間が1か月に満たない月は、職務経験に通算することはできません。

(2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

①日本の国籍を有しない者

②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時・試験会場			合格発表
第1次試験	令和2年9月27日(日) 開場 8時30分 試験時間 9時10分～16時15分			10月中旬 徳島県庁西側の掲示板及び徳島県ホームページに合格者の受験番号を掲示します。 ・試験結果については、 合格者にのみ 、文書で通知します。 ・合格通知については、 合格発表日の翌日から3日以内 に届かない場合は、速やかに連絡してください。
	試験地	徳島	徳島大学総合科学部 徳島市南常三島町1-1	
	東京	立教大学池袋キャンパス 東京都豊島区西池袋3-34-1		
第2次試験	□述試験	令和2年10月31日～11月14日のうち人事委員会が指定する1日	日時及び会場は、第1次試験合格者に別途通知します。	11月中旬
第3次試験	□述試験	令和2年11月28日～12月6日のうち人事委員会が指定する1日	日時及び会場は、第2次試験合格者に別途通知します。	12月中旬

※第1次試験は、徳島又は東京のいずれか希望する試験地で受験できます。ただし、東京会場が定員に達した場合は、徳島会場での受験となりますので、あらかじめご了承ください。(徳島県ホームページでお知らせします。)
なお、申込書を受理した後は、申込者の都合による試験地の変更はできません。

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点	試験実施日
第1次試験	教養試験	択一式 40問必須解答	2時間	公務員として必要な一般的知識(社会、人文、自然、現代の社会に関する問題等)及び知能(文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等)について、大学卒業程度の筆記試験を行います。	50点	9月27日 (注2)
	エントリーシート	民間企業等における職務経歴や県行政に対する意欲等について、エントリーシートにより審査します。 ※事前に作成したものを第1次試験日に提出していただきます。(注1)			50点	
第2次試験	論文試験	1題 約1,000字	1時間 30分	公務員として必要な課題について、課題に対する理解力、論理性、文章による表現力等を有するかどうかをみるための論文試験を行います。	50点	10月31日～11月14日のうち人事委員会が指定する1日
	適性検査	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、書面による検査を行います。			—	
	□述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、プレゼンテーション及び個別面接を行います。 【プレゼンテーション】 第1次試験合格通知に記載された課題について、個別に自分の考えを1分以上2分以内で自分の言葉で述べた後、引き続き個別面接を行います。			100点	
第3次試験	□述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、個別面接を行います。			200点	11月28日～12月6日のうち人事委員会が指定する1日

(注1) エントリーシートの作成にあたっては、別紙「エントリーシート作成方法及び記入要領」を必ず確認してください。
(注2) 論文試験及び適性検査は、9月27日(日)に第1次試験に引き続いて行いますが、第1次試験合格者のみ第2次試験で採点します。論文試験・適性検査を受験しなかった場合は、第1次試験は不合格となります。

- ※ 基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。
- ※ 最終合格者は、第1次試験、第2次試験及び第3次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。
- ※ 第1次試験・教養試験の例題(3問)、過去(平成30年度、令和元年度)の論文課題及びプレゼンテーション課題を徳島県ホームページに掲載しています。また、県庁ふれあいセンター(徳島県庁1階)でも閲覧することができます。

5 受験手続

- (1)「電子申請」を推奨しますが、「郵便申請」でも申込みできます。
- (2)申込方法など具体的な手続については、別紙「申込方法及び申込書記入要領」を参照してください。
- (3)身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込みの際に徳島県人事委員会事務局任用課（電話：088-621-3212）まで連絡してください。

6 合格から採用までの流れ

- (1)採用試験の最終合格者は、徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事）からの請求に応じて提示されます。その後、任命権者が直ちに採用候補者に対し入庁の意向を確認の上、採用者を決定します。
したがって、必ずしも人事委員会における最終合格者が、全員採用されるとは限りません。
- (2)最終合格者には、職務経歴の確認のため職歴証明書（本人以外の第三者が作成したものに限る。）の提出を求めます。それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合又は職歴証明書が提出されない場合は、採用されません。
- (3)採用は、原則として令和3年4月1日以降です。

7 給与

初任給は、職員の給与に関する条例（昭和27年徳島県条例第2号）等の規定により、民間企業等における職務経歴年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。

【例】①採用時の年齢が30歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で8年勤務し、「主事」として採用された場合、月額220,000円程度です。

②採用時の年齢が40歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員（フルタイム）で18年勤務し、「主任」として採用された場合、月額285,000円程度です。

※あくまで例であり、職務経歴の内容等により採用される職や金額は異なります。また、給与決定上の「職務経歴年数」は、2 受験資格（1）にいう「職務経歴」の年数とは扱いが異なります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

8 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、徳島県個人情報保護条例（平成14年徳島県条例第43号）第26条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求できる者	必要書類 (①②の両方)	開示内容	開示期間	開示場所 開示時間
第1次試験結果	不合格者 (本人)	①試験当日配付する「受験番号票」 ②本人確認書類（運転免許証など）	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1月間	徳島県人事委員会事務局 徳島県庁 5階 南側 月～金（祝日を除く。） 8時30分～17時15分
第2次試験結果			第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次試験結果の開示内容も含む。)	第2次試験合格発表日から1月間	
最終結果			第3次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位 (第1次及び第2次試験結果の開示内容も含む。)	最終合格発表日から1月間	

9 その他

(1)この試験に関する問い合わせ先

徳島県人事委員会事務局 任用課

E-mail : shiken@mail.pref.tokushima.jp

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁 5階

電話 : 088-621-3212 ファクシミリ : 088-621-2887

URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>

- (2)第1次試験の採点は、光学読取をしますので、試験当日はHBの鉛筆とよく消える消しゴムを使用してください。
- (3)時計は、時計機能だけのものに限り使用を認めます。
携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等は、身につけたり、机の上に置くことはできません。
- (4)自然災害等により、試験の延期など試験日程を変更する場合は、徳島県のHP、Facebook、Twitterで情報提供いたします。

HP
徳島県職員
採用案内



Facebook
徳島県職員採用

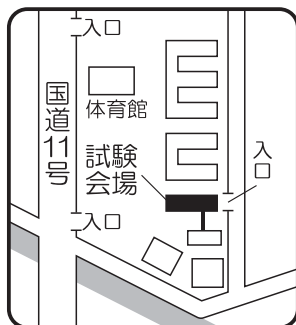


Twitter
徳島県職員採用



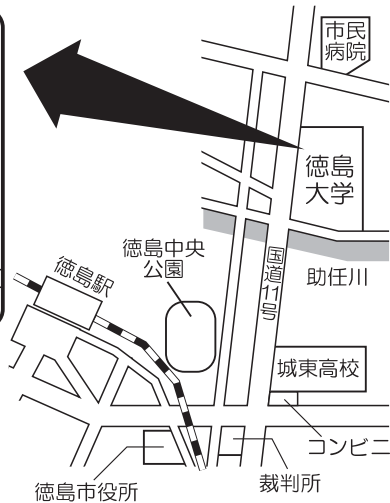
第1次試験会場案内図

徳島：徳島大学総合科学部

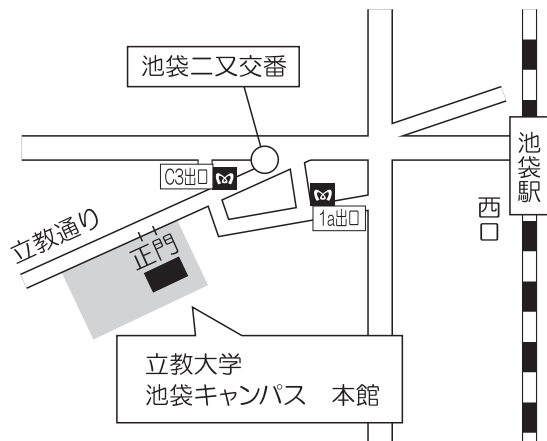


<交通案内>

- 徳島駅から約2 km
- ・徒歩：約30分
 - ・バス：「助任橋」,
「徳島大学前」
下車約5分



東京：立教大学池袋キャンパス



<交通案内>

- 池袋駅(JR各線, 地下鉄丸ノ内線・有楽町線・副都心線・西部池袋線)西口より正門まで徒歩約7分

周辺道路の混雑防止のため、車の乗り入れ及び送迎は、固く禁止します。
なお、付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。